

せん

ぼく通信

No.125

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「追い風」

皇居の歌会始…今年のお題は「夢」
天皇陛下の歌を初めに、一般人の入選歌が新聞に発表されました。
毎年の事なので楽しみにしていて、さすがだな…すばらしいな…と感心していました。
今年もそんな感じで読み進めていたのですがあれ?…なんか…ちょっと違う…いい感じの岡山県・西江涼帆さん(27歳)の入選歌です。

【大丈夫あなたが夢を追ふあひ(い)だ
私はずっと追ひ(い)風である】

心の中にすうっと伝わってきた…信念と覚悟…
「あなた」が…彼か家族か…わからないけど、大切な人への応援を、目には見えない風にたとえて…それも…「追い風」になってと。
優しくて…力強い応援歌ですね。
マラソンやスキーで、「追い風…向かい風」と、ラッキー…アンラッキー的に使われますが、鈴帆さんは、「自分が追い風である」…と。
今更ながら…若いって素晴らしいですね。
冬晴れの二人三脚友といる

「いいお正月でしたね…
今年も仲良くやっていきましょうね」
と、可愛いきれいな声…えっ?と目をあけたら真つ暗で、ああ…夢だった。今日は二日だから…初夢か…人生で一番ハッキリした初夢に。
ボケるまで忘れたくない夢だけど、
今年は、夫婦で後期高齢者に…。
先日、とてもお世話になった方の苗字が…?に。
名前はわかるのに三日たっても?…布団の中で、あんどう…あべ…いとう…うえの…と、五十音順に考えて…た行が終わり…は行のはであつ橋本さんだった…良かったあ思いだせて。
自分の中だけの初笑い…(笑笑)

鍋の味「おとなのがじ」と拒否する

1月最後の日曜日に電話が…
「ずっと忙しかったので、今日はゆっくりしたいと思って、せんぼ通信読んでいたら電話したくなって…新盆に、『さみしい盆ですね』って挨拶するのいいよね。新盆って、去年までいた人がいなくなっちゃった…ってことだもの寂しいよね。だから…俺もそれから新盆には、『さみしい盆ですね』って、挨拶しているよ。お寺でもこの話をしたよ…」と、田母神のSさん。
通信を取っておいて、読み返してわざわざ電話を…それも、下郷の母の言葉を田母神で使って下さってるなんて…本当にありがとうございます。
※偶然にも翌日はその母の命日…何やら…母の魂があの世とこの世を行ったり来たりしてみたい…

立木観音様より…磐梯山と猫魔が岳



写真

りな

会津路の霧氷続くやきらめきも